**2018 年 1 月改訂(第 7 版)
*2016 年 12 月改訂(第 6 版)
医療機器承認番号　20300BZY01059000

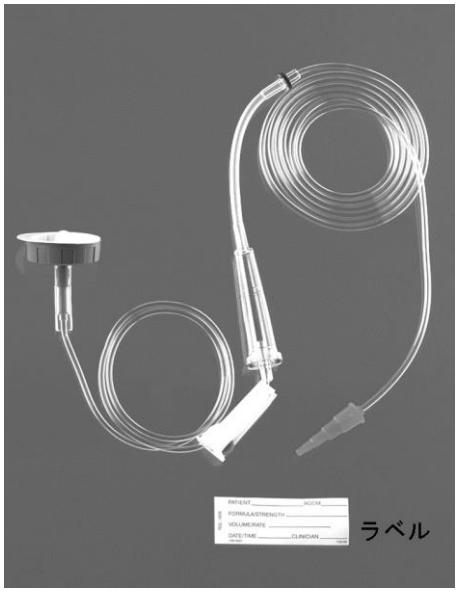
機械器具(74)　医薬品注入器
管理医療機器　ポンプ用経腸栄養注入セット(経腸栄養注入セット)　JMDN コード：70376000

カンガルー フィーディング コンテナー
(コンテナー用ポンプセット)

再使用禁止

【禁忌・禁止】
1. 再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】
1. *形状・構造等
本品はフィーディングコンテナー(600mL 又は 1200mL の容器)にコンテナー用ポンプセットを接続後、栄養剤を充填して「カンガルー フィーディング ポンプ 2100 型」(別売)等に装着して栄養投与するためのセットである。
赤色のコネクターは輸液ライン(雌ルアーテーパーの接続端を有する)には接続できない。
同梱されている製品は、直接の包装に記載している。



2. 原材料
チューブ：ポリ塩化ビニル(可塑剤：フタル酸ジ-2-エチルヘキシル)
注意：本品はポリ塩化ビニル(可塑剤：フタル酸ジ-2-エチルヘキシル)を使用(主要文献(1)参照)。

【使用目的又は効果】
経腸栄養補給用

【使用方法等】
1. 回路のローラークランプをしっかりと閉じてから、バッグ又はコンテナー(以下：バッグ)に必要量の栄養剤を充填し、トップキャップを締めてロックする。
2. バッグ等を懸垂架に吊るし、回路にある点滴筒のチャンバー底部を「カンガルー フィーディング ポンプ 2100 型」等のチャンバーガイド(A)にセットする(図 1)。

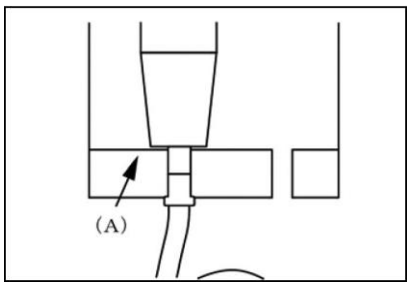


図 1

3. 点滴筒のチャンバーをしっかりと挟み込み、点滴筒のチャンバー上部ガイド(B)に挿入する(図 2)。

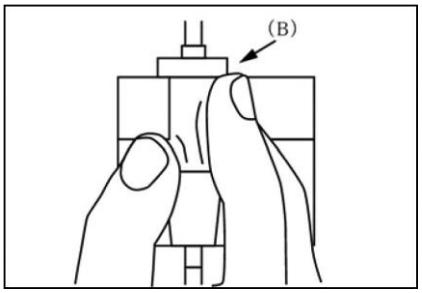


図 2

4. ローラークランプをゆっくり開放し、点滴筒チャンバーのラインまで栄養剤を充填する。
注意：ポンプの誤作動防止のため、点滴筒チャンバーのライン上部までの栄養剤の充填は避けること。
5. コネクターをフィーディングチューブ(別売)にしっかりとセットする。
6. ポンプ用チューブを持ち、ローラー周囲に緩やかに伸ばす(図 3)。

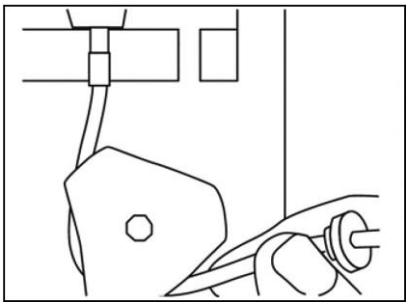


図 3

7. リテーナー管をリテーナーロック(C)に挿入し、チューブガイド(D)上を通す(図 4)。

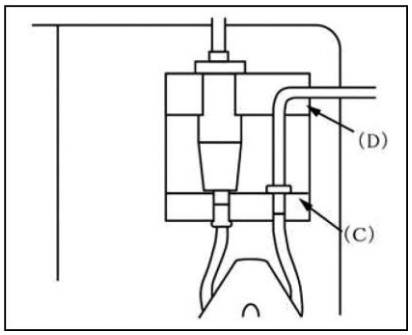


図 4

8. 回路のローラークランプを徐々に開ける。
9. 「カンガルー フィーディング ポンプ 2100 型」の操作方法に従って操作して、栄養剤の投与を開始する。

【使用上の注意】
1. 重要な基本的注意
(1) 本品は、単回使用製品であり、1 回限りの使用で使い捨て、再使用しないこと。
(2) 包装の水濡れしたものは使用しないこと。
(3) 包装を開封したら、速やかに使用すること。
(4) 接続部は使用中に緩むことがある。漏れや外れに注意し、締め直し等の適切な処置を行うこと。
(5) 脂溶性の薬液・栄養剤等ではポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ-2-エチルヘキシルが溶出するおそれがあるので、注意すること。
(6) フィーディングコンテナー上部キャップには、コンテナー内を常圧に保つためにフィルター付空気通気孔が付いている。栄養剤等によりフィルターを水濡れさせないこと［フィルターが水濡れすると目詰まりして通気が妨げられるため、コンテナー内に陰圧がかかり、コンテナーがつぶれたり、流量のバラツキが発生したりするため］。
2. 相互作用
本品は「カンガルー フィーディング ポンプ 2100 型」等にセットして使用する。

【保管方法及び有効期間等】

1. **保管方法**
   室温下で、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。
2. **有効期間**
   外装表示参照

【主要文献及び文献請求先】

1. **主要文献**

(1) 医薬安第 1017001 号「ポリ塩化ビニル製の医療用具から溶出する可塑剤(DEHP)について」(2002 年 10 月 17 日、厚生労働省)

2. ****文献請求先**
   日本コヴィディエン株式会社
   カスタマーサポートセンター：0120-917-205

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元：
日本コヴィディエン株式会社
カスタマーサポートセンター：0120-917-205

外国製造業者名：
Covidien
(コヴィディエン)
アメリカ合衆国